



# あさがや

3・4月

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 TEL:3314-7211  
梅里区民集会所 〒166-0011 杉並区梅里2-34-20 TEL:3317-3310 阿佐谷地域区民センター協議会 編集:広報部 5,500部

## 平成28年度の主な行事予定

※写真はイメージ写真です。  
開催月に変更されることがあります。

### 4月 定期総会



### 5月 阿佐谷子ども音楽祭



### 6月 子どもフェスティバル



### 8月 夏まつり・盆おどり



### 9月 防災フォーラム



### 9月 科学で遊ぼう



### 10月 コミュニティすくーる



### 12月 クリスマスコンサート



### 3月 区民センターまつり



## 平成28年度定期総会のお知らせ

- 日時:平成28年4月28日(木) 午後1時30分より
- 場所:阿佐谷地域区民センター3階 第4・5集会室
- 議案:1)平成27年度事業報告・決算報告 2)平成28年度事業計画案・予算案 3)その他

当協議会の活動について上記の議題が付議され、質疑応答・採決等が行われます。  
阿佐谷地域区民センター協議会 会長 諏訪 喜代志

阿佐谷地域区民センター協議会ホームページ

<http://www.asagaya-kyogikai.org/>

検索キーワードは「阿佐谷地域」 講座やイベントの最新情報をどうぞ

※一部の機種によっては対応していない場合があります





報告

12月15日(火)・19日(土)

## 古典を学ぼう ～百人一首の世界～

お正月を前に、学習院大学講師の田中洋子氏による「百人一首」の講座が開かれ、各回約70名の方が参加されました。

初回は百人一首の成立から現代まで、背景や人物そして人々とのどのように関わってきたか、広い視野から歴史に添って話していただきました。

2回目は江戸時代に百人一首を種に詠まれた狂歌や川柳を通しての興味深い講義。そこから百人一首の謎が解き明かされ、洒落を楽しみました。

「古典は遊べるもの」ということを実感し、あらためて百人一首の世界に親しむきっかけを得ることができました。最後は、「子どもたちにも古典の楽しさを感じてもらいたい」との講師のメッセージで締めくくられました。



報告

12月18日(金)

## 知っておきたい消費者トラブル ～被害の未然防止のために～



詐欺や悪質商法による被害が後を絶ちません。近年、その手口はますます巧妙になっており、高齢者の方が大切な老後資金を失う事例が増えています。

そこで、地域の皆さんが被害に遭わないように、その実態を知っていただく講座を開催しました。

当日は、東京都金融広報アドバイザーの坂本敬子さんから、「オレオレ詐欺」や「怪しげなもうけ話のトラブル」などの典型的な事例に加えて、マイナンバー制度に便乗した詐欺やインターネットを通じた詐欺など、新しい手口や被害の実態について具体的な例を挙げ、それぞれのケースに沿った対処法を教えてくださいました。

受講者の皆さんから、「知っているつもりだったが、改めて十分注意

する機会になった」、「上手な断り方がよく分かった」などの感想が寄せられました。

報告

1月17日(日)

## 父親達への情報学 ～賢い大人を目指して子育てしよう～



「父親」が子どもたちへ世界の状況をどう伝えるか、家庭でどう話題にするかについて、元日本経済新聞社編集委員の土屋直也さんが易しく解説されました。

講演前日の台湾総統選挙など直近の報道の背景、中国の南沙諸島進出と周辺海域が潜水艦を上空から検知できない深さであることとの関係。また、SMAP解散騒動や、白鷗は何故人気が出ないのかなど、国際政治から身近な話題まで多岐にわたり、なるほどと思わせる背景が紹介されました。

「情報学」という難しいタイトルにも関わらず、参加された方々から

は多くの質問が出て、「とても面白かった!」との感想が寄せられました。我々がメディアを通して見聞きする出来事の背景を知ること、世界での日本の立ち位置について理解を深めた講演でした。





## 杉並区立東原中学校



今回は東原中学校を取り上げました。以下の記事は、渡辺宏校長先生に寄稿していただきました。

本校は昭和24年4月2日、杉並区立第九小学校の講堂において、生徒数95名、学級数2、職員5名で開校されました。“自由と責任”を校風に、今年で創立66年目を迎えた文武両道の伝統ある学校です。

校名の“東原”は、この地域の古い地名であり、本校の創立者たちは、“東原”という文字の由来を考え、本校の限りない発展を願って、この地名をとって校名としました。

「東」という文字は、朝日が地平線から昇って木にかかる姿を、「原」という文字は、岩陰から湧き出るいずみの姿をかたどったもので、地に、大自然が生き生きと発展していく姿を表しています。

校章は輝かしい伝統のシンボルで、中央に杉木立を通してみた太陽をすえて「東」を、周囲には木立ちと朝顔の青葉をすえて「原」を表しています。朝日と青春のデザインは、それ自体、清新(新しく生き生きとしていること)～躍進(めざましい勢いで進出・発展すること)の気風が込められています。そして、朝日は自主の精神を、三方に伸びた青葉は、教育目標に示す三つの願いです。

校歌は、専門の詩人・作曲家に依頼したものでなく、広く地域・保護者・教職員・生徒に呼びかけて公募したものをともに作られました。作詞・作曲の主体が「東原PTS」と記されているのは、これが保護者・教職員・生徒の共同の作品として作られたためです。



校歌は4つのパートに分かれ、合唱で歌われます。また、ア・カペラと称して、伴奏無しで合唱します。このような歌い方をする学校はとても少なく、大変に感動します。儀式的行事では、全校生が心を込め、誇りを胸に、精一杯の歌を披露しています。

学校生活の服装は、創立当時標準服でしたが、平成25年度の道徳授業地区公開講座に講師でお招きした卒業生より、「東原中の制服を6年掛けて廃止した。それは、子どもたちが自分の自主性で、中学生に相応しい服を選んで学校生活を過ごしたためだった」と教わりました。現在、何気なく着ている私服に、このような素晴らしい歴史があったことを初めて知る人が大半でした。しかし、儀式的行事においては、正装と称した儀式に相応しいものを身にまとい、TPOをわきまえることを意識しています。

“自由と責任”を校風に、多くの先輩の方々が長い間積み重ねて来た努力と苦勞で培われた伝統は、社会に最も近い環境であり、生徒同士がリスペクトする、理想的ともいえる公立中学校です。

報告

1月30日(土)

### 進めよう障害者の権利擁護

本年4月から施行される「障害者差別解消法」の普及・啓発と災害時の障害者支援をテーマに講演会を開催しました。「障害者の権利擁護」という少し硬いテーマの講演会にも関わらず、大勢の方が参加され、手話通訳や要約筆記が

いた講師の話を熱心に聞かれていました。基調講演では、具体的な事例をもとに、なぜ差別解消法が必要なのかや、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けてのバリアフリーの整備などについて、分かり易く説明していただきました。参加者からは、「障害者との共存社会を築くためには、健常者にこの法律の主旨を理解してもらうことが課題だ」などの感想が寄せられました。





教室・講座名	定員	開催日時/場所	費用	内容	講師	締切日
2016 あさがや 区民センターまつり		3月5日(土) 午前10時～午後4時 3月6日(日) 午前10時～午後3時30分 阿佐谷地域区民センター		『幅広い世代の地域区民のふれあいと交流の場作り』をテーマに開催します。 5日は高井戸第二小学校子アリーディング、ネパール学校関係者の民族舞踊、杉並高校吹奏楽演奏、阿佐ヶ谷みんなのスタジオのストリートダンスほか。 6日はLIFE TIMEのヒップホップダンス、ワオ阿佐ヶ谷スポーツクラブのスポーツチャンバラほか。 両日とも、恒例の心温まる食べ物等の模擬店も出店。ご来場をお待ちしています。		当日直接
「能楽」子ども体験教室 ～その成果を 神明宮能楽殿で発表～	—	3月13日(日) 午後2時～4時 神明宮能楽殿	無料	無形文化遺産である日本の伝統芸能「能楽」。子どもたちが5回の講座で学んできた成果を神明宮能楽殿にて披露します。	シテ方観世流能楽師 小早川 修(こはやかわ おさむ)氏	当日直接
暗渠マニアック!	60名	4月10日(日) 午後2時～4時 阿佐谷地域区民センター 3階第45集会所 4月17日(日) 阿佐ヶ谷の暗渠巡り	100円 (保険料 など)	「暗渠」を知ると、街の景色が変わる!暗渠とは、埋められて消えた水路や小川。阿佐ヶ谷に残る桃園川の本流や支流の痕跡を辿って歩けば、きっと新しい阿佐ヶ谷が見えてくるはず。『暗渠マニアック!』(柏書房)の著者たちが、座学と実地で語ります。 4月17日の開催時間は別途ご案内します。	吉村生(よしむらなま)氏 高山 英男(たかやま ひでお)氏	3月31日 (木)
季節の和菓子作り	16名	4月16日(土) 午後2時～4時 阿佐谷地域区民センター 2階料理室	1,000円 (材料費)	老舗の味を手作りしてみませんか?春の和菓子2～3種類について作り方を紹介します。 長寿応援対象事業	とらや椿山 佐藤 博(さとうひろし)氏	3月31日 (木)
親子で楽しく ボイストレーニング!!	15組 30名	4月16日(土)、23日(土)、 5月8日(日)、21日(土) 午後4時30分～6時30分 阿佐谷地域区民センター	無料	表情も生き生き!正しい発声法の指導を行います。練習の成果を5月22日(日)開催予定の第3回子ども音楽祭で発表します。 対象:5歳から小学生までの親子	松本音楽教室 松本 潮子(まつもと しおこ)氏	3月25日 (金)

長寿応援対象事業と表示された講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します。

この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当[TEL:03-3312-2111(代表)]へおたずね下さい。

[申込方法] ◆往復はがき(1枚に1人1件)に教室・講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ。(往復はがきの記載方法はホームページ参照)

◆締切日必着(「当日直接」を除く)。 ※抽選結果を返信します。

報告

1月16日(土)・17日(日)

オペラの楽しみ～モーツァルトの「魔笛」～

モーツァルトのオペラ「魔笛」全曲を、ミュンヘンのバイエルン国立歌劇場1983年の素晴らしいライブ映像で鑑賞しました。

講師は、指揮者・音楽プロデューサー・音楽教育と幅広くご活躍中の小笠原吉秀先生。

鑑賞前にオペラの歴史、モーツァルト、オペラ歌手の発声法、そして「魔笛」について解説していただきました。参加者からは「解説が大変参考になり、ストーリーが分かって十分堪能した」との感想が寄せられました。また2日間の日程では少しタイトであったためか「楽しい先生のお話をもっと聞きたかった!」との声も多く聞かれました。



報告

1月23日(土)

タイタン爆笑ライブ2016

7歳から82歳まで幅広い年代の参加者で満席となった会場で、芸能事務所「タイタン」の若手芸人11組が出演したライブが行われました。

地元の公演とあって出演者も大張り切り。ノンストップで入れ替り立ち替り得意の持ちネタを機関砲のように繰り出し、会場を笑いの渦に引き込みました。最後は全員がステージに上がりトークバトルでフィナーレ。「タイタン」の協力があって実現した、阿佐谷ならではの催しとなりました。



休館日

阿佐谷地域区民センター 3月8日(火)・16日(水)・22日(火)/4月12日(火)・20日(水)・26日(火)  
梅里区民集会所 3月1日(火)・15日(火)/4月5日(火)・19日(火)